

広報としま

区議会からのお知らせ

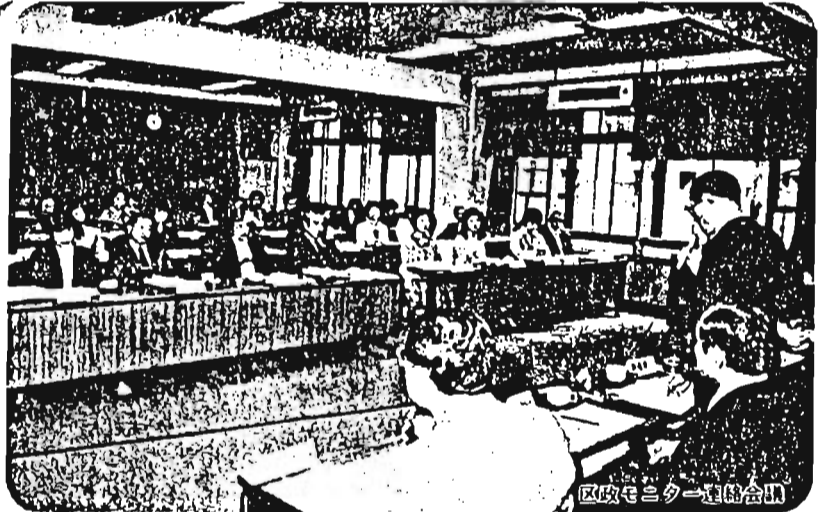
昭和61年第1回定例会が2月24日(月)から3月28日(木)までの会期33日間で開かれます。2月28日(木)・27日(水)には、区政についての一般質問が予定されています。なお、今定例会に上程される議案・陳情は、2月21日(金)午後5時までに提出されたものとなります。○傍聴等のお問合せは ☎881-1010へ。

昭和61年 2/15 No. 625 発行: 東京都豊島区 編集: 企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111 (毎月5・15・25日発行)

あなたが区政と区民の

昭和61年度 区政モニター募集 パイプ役

区では、区民の皆さんのご意見・ご要望を区の施策に的確に反映させるため、区政モニター制度を設けています。日ごろから区政にご意見をお持ちの方、区政の現状を知ってみたいとお思いの方、この機会にふるって応募ください。



区政モニター制度は

区政に対するご意見やご要望を継続的に聞き取り、区民の皆さんの意向を把握することを目的としています。

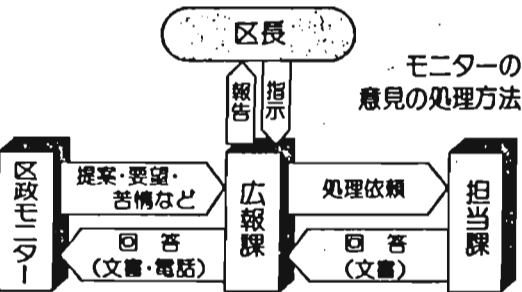
モニターの仕事は

- 連絡会議への出席(4月・10月・3月ごろの年3回)
- 区長はじめ区の理事者と、区政について気軽に懇談していただきます。
- 施設見学会への参加(6月ごろ)

モニターへの応募は

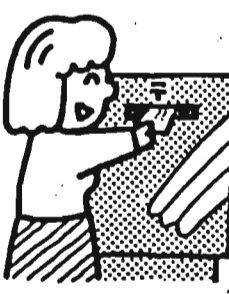
- テーマ別懇談会への出席(7月ごろ)
- モニターの方が希望するテーマについて、区の現状を説明し懇談していただきます。
- アンケートへの回答(8月・10月・12月ごろの年3回)
- 区が設定したテーマについてアンケートをお送りしますのでそれに答えていただきます。
- 随時通信

提出された意見は、広報課でとりまとめ、各担当課に連絡して解決をはかっています。また、すぐに解決困難なものについては十分検討し、区政運営の参考資料として活用させていただきます。



応募方法は

- 応募：区内在住の満20歳以上(昭和61年4月1日現在)の方。ただし、都および区内市町村の公務員と豊島区の区政モニター経験者は除きます。
- 募集人員：40名
- 任期：1年(4月1日～62年3月)
- 謝礼：1万2千円(活動状況に応じてお支払いします)



◇応募方法：3月10日(消印有効)までに、官製はがき(広聴60年度モニターから)と



藤井秀子さん (高松1丁目在住・主婦)

地域のことを知りたい、私が区政モニターに応募した動機は、豊島区に移り住んで間もないので、地域のこともっと深く知りたいということでした。普段、なかなか見学できない施設をモニターになって見学



織本真一郎さん (千早町2丁目在住・建築士)

よかったテーマ別懇談会、区政モニターになり、豊島区に住んでいて良かったと感じています。連絡会議では、区の方をある程度つかむことができ、自分の意見も発言できました。とくにテーマ別懇談会は、

はがき(結構です)の表面に住所、氏名、年齢、生年月日、性別、職業、電話番号を明記し、裏面に「応募の理由」または、「区政に思うこと」を簡単に書き、お申し込みください。

豊島区東池袋1-18-1
企画部広報課
〒170 豊島区東池袋1-18-1
電話 ☎981-1111

「応募の理由」または「区政に思うこと」
.....
.....
.....

して勉強してみようと思ったので。連絡会議、懇談会では、区側がどんな細かい身近な疑問にも答えてくれた、たいへん勉強になりました。ただ、会議当日、私自身がモニターとして、何をどのように聞いたら良いのか、日頃の疑問を十分に投げ出せなかったのが残念です。

今後もモニターOBを含めた勉強会を半年に1回ぐらい開いていただければ、モニター同士の交流も深まりよろしいのではないかと思います。

深く話しあえて、とても参考になりました。私は都市計画(街づくり)を選び、参加しました。ただ、非常に残念なことに、テーマ別懇談会はたった1回で終わってしまいました。回数をふやしてほしいと思います。たんなる事務連絡は文書ですませ、中味の濃いものを多くお願います。

◇申込先：〒170 豊島区東池袋1-18-1 豊島区長行(企画部広報課)

「副都心って何?」池袋・新宿・渋谷集まる開発動向
講師：東洋大学講師・池袋駅西口地区開発整備推進協議会調査担当 井上 林郎氏

「現状と整備課題」TBS番組「超都心となるか?池袋」を見ながら
講師：戦略開発工房ライプ社長 山田 剛義氏

井上 林郎氏、山田 剛義氏、立花 真氏(豊島新聞編集長、21世紀の池袋副都心づくり協力幹事)

◇日時：3月11日(月)午後1時30分～4時
◇会場：勤労福祉会館4階第4・5会議室
◇申込み・問合せ：会場の都合がありますのでお早目に市街地整備課 ☎2821までお申し込みください。



評論家 田原純一郎氏

「激動する経済環境と企業の対応」
2月21日(金)午後2時 豊島公会堂
主催：豊島区・豊島区しんさん協議会・東京商工会議所
豊島支部 入場無料 申込み・詳細：経済課 豊島係 ☎2452

豊島区婦人問題懇話会

傍聴してみませんか 専門部会の審議
昨年10月発足した「豊島区婦人問題懇話会」は、これまで4回にわたる全体会と婦人関係施策の現状等について共通の認識を深めてきました。

豊島区婦人問題懇話会専門部会日程
開会 2月27日(日)午前10:00~12:00 区民センター第2会議室
労働部会 3月16日(日)午前9:30~11:30 // 第2会議室
教育部会 4月17日(日)午後1:00~3:00 // 第2会議室

子どもの文化のルネッサンスをめざす
子どもの文化研究所



子ども、不思議なことに遊びの通過儀礼をしっかりとくり抜いてきた子どもたちはない。(月刊)「子どもの文化」2月号、「はじめの教育」小(林剛氏)。

「はじめの教育」小(林剛氏)
子ども、不思議なことに遊びの通過儀礼をしっかりとくり抜いてきた子どもたちはない。(月刊)「子どもの文化」2月号、「はじめの教育」小(林剛氏)。

地域消費者と業者の懇談会

「生鮮食品の買い方選び方」
日ごろ買物をしていて気付いたこと、意見、疑問など、どんな発言でもかまいません。

商店街づくり推進講座

「消費者ニーズにあった商店街づくり」
講師 生活行動研究所長 山口久男氏
消費者の購買行動、生活行動の変化に伴い、商店街に対するニーズが多様化、高度化しその対応が必要となっています。

生活教室

「制度はこう変わった」
新しい制度で上手に貯めよう
①2月27日(日) 長崎厚生会館
②2月28日(月) 区民センター

子どもの文化研究所

子どもの文化研究所
昭和44年教育学者の故郷「松太郎氏」が呼びかけ設立。子どもの文化に関する研究、調査のほか、学術、セミナー、小劇場、出版など多岐にわたる活動を展開。月刊誌「子どもの文化」を発行。所長・金沢新一氏。日自3の2の8。☎951・0151

飲み水の衛生管理講習会

ビルやマンション等、高い建物では、水道の水を一度受水槽にためてから、建物内に給水します。受水槽の容量が20トンを超える施設については、水道法により給水設備の維持管理が行われています。一方、20トンを超えない受水槽を持つ施設については、昭和59年4月に「豊島区小規模給水施設の衛生管理指導要綱」を制定し、所有者(管理業者)の方に自主管理をお願いしています。

献血にご協力ください

2月の移動採血車予定
3月16日に開く「第4回心身障害者福祉センターまつり」の出品作品、出展者を募集します。
①赤西武献血ルーム：15・19・21・26・28日
②三洋証券池袋支店：15・19日
③サンシヤイン60地下道：15・16・22・23日
④池袋駅東口：17・18・20・25・28日
⑤東武池袋線：17・20・22日

61年度予算案発表される

2月10日(日)午後、昭和61年度豊島区予算案が記者会見の席上、日比谷区長から発表された。一般会計の総額は5億5千800万円。新規事業は30件で5億2千900万円、拡充事業は57件で5億5千400万円。新規事業には、貴重な文化財の発掘・保護のための文化財保護条例(仮称)の制定、南池袋の東通り拡幅、都内初の私立夜間保育園助成などが含まれている。

3月の交通キャンペーン

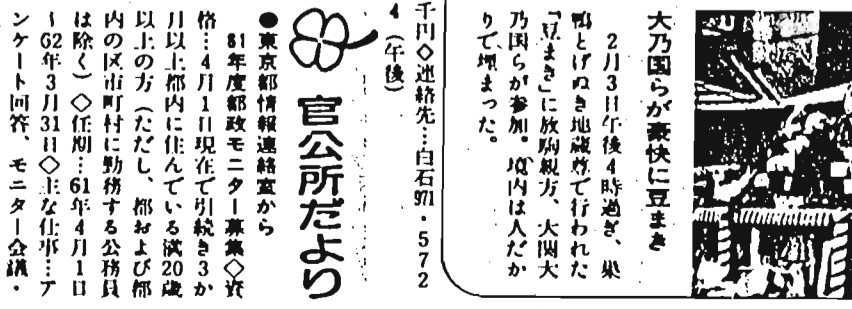
子どもの交通事故をなくそう
とび出しはめいやくいっせい
3月1日(日)から3月31日(日)まで、子どもが歩行者として道路を渡る際の安全を促すキャンペーンを実施する。

官公所だより

東京都情報連絡室から
81年度都政モニター募集
4月1日現在で引続き3か月以上都内に住んでいる20歳以上の方(ただし、都および都内の区市町村に勤務する公務員は除く)に、任期：61年4月1日～62年3月31日、主な仕事：アンケート回答、モニター会議、説明会、見学会参加、随時意見書提出、最高年齢1万3千円程度、応募：官製はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を、裏面に「都政に望むこと」のテーマで簡潔な作文(中込み先：3月10日までに「当日消印有効」)千原千代田区丸の内3の5の1 東京都情報連絡室 都政モニター係 ☎212・5760 (直通)



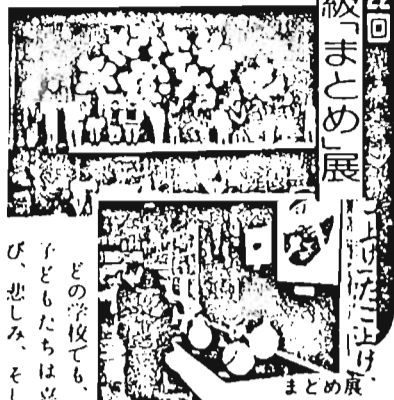
犬のふんは、飼主が始末しましょう。



大乃園らが爽快に豆まき

心身障害者学校「まどめ展」

まどめ展(区民センター) 2月28日(金)午後1時～5時



心身に障害をもつ子どもたちが、1年間学習してきたものを、お互いに見せ、展示して、一人一人の成長を喜びをわらわらと、成長をたしかめ、次の学年への反省としていく様子の場が「まどめ展」です。

催し

「古代オリエントの交響楽」 新石器時代から人々は交易を通じて、単に物資を移動させただけでなく、知識やアイデア、技術を交換し、普遍的な人類文化を形成していった。

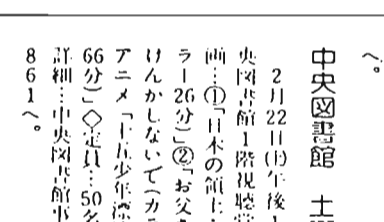
池袋築地、八十銭

むかし、家の建て込んだ下町自らにあって、樹々に囲まれた赤瓦トナガリ屋根のある山の手住いは、羨望的であった。



て居た日本橋から引越したばかりであった。その日本橋時代に通っていた小学校の担任指導員先生が、板橋区の校長先生に栄転して、板橋の住いも日本橋から板橋に近い池袋西口、常盤通り(現、トキワ銀座)奥の池袋二十日に引越した。そして二、三年がすぎたとき、剣道棟上で成年者の選挙運動員は御法度である。というところから、体格の大きいのが五人ほど選ばれ、服装も羽織ハカマか中折帽子三ツ揃て集まった。そのなかには相撲の立派な部屋に入門したばかりで、後に双葉山の付人になったクワイ頭の取柄もいた。

私達は封筒書きから電柱へのポスター貼り。演説会のサクラまでやって頑張ったが、結果は次点落選。選挙事務所に残念会のおと、先生は私達を連れて、常盤通りの後援者でもあった権威者に席を改めて、御苦勞



永井保(ながい たもつ) 画

永井保(ながい たもつ) 画 1915年東京日本橋生まれ。行動美術家協会会員、水彩連盟会員、演劇団同人。著書「あさる博士(新潮社)、銀座ばやし(オリエント社)、東京へあさる地獄(文芸春秋)、トッパンの格本等。高田?丁目在住。(給毛重者)

Table with 2 columns: 月・日 and テーマ. Lists dates and themes for various events.

成してきました。この講座は、交易のルーツを古代オリエントに探るもので、様々な道が人びとを結びつけていたことを、スライドなどにより示します。

特別教養講座「坂の文化史」 東京23区には、山緒のある坂道が多いのが特徴です。私たちの生活にかかわりの深い坂を豊島区、そして東京へとひろげ、歴史、社会、都市などあらゆる観点から取りあげます。

「おはなしの楽しき、言葉のひらめきと、心のひざしからとりだしてみよう。」 1月22日(木)午後2時 区民センター文化ホール

「このは木の葉はなしの木」 2月22日(木)午後2時 4時 駒込社会教育会館

「工藤直子講演会」 2月22日(木)午後2時 4時 駒込社会教育会館

「日本映画男優史講座」 2月27日(土)映画の渡来から松の助映画全盛時代まで

2月25日、3月4・11・18・25日の毎火曜日全5回。午後7時～9時。講師：豊島区ダンス協会 塩谷 義氏。会場：青年館。対象：原則として区内在住、在勤、在学の30歳未満の男女各25名。申込み：青年館 ☎6740

「これからの日本経済」 2月21日(金)午後6時30分～8時30分。区民センター。講師：日本経済研究センター理事長 金森久雄氏。対象：区内在住、在勤の方とその家族。参加費：300円(地区別、傷害保険料、参加費他)。対象：小学生、中学生、一般。ファミリー(準備：ハイキング向服装、食糧、水筒、ゴミ袋)と赤のボールペン、雨具、ゴミ袋。荷物は手に持たないこと。申込み：3月3日までに、申込書記入のうえ、参加費を添えて体育課窓口へ。(中学生以下は保護者の承諾書も必要、小学4年生以下は保護者同伴) 問合せ：体育課 ☎3485

「土曜日の乳幼児学級」 (保育付き) 2月22日(木)午後2時～4時。子育ては両輪駆動で「お父さんの子育て参加」放送大学教授 深谷昌志氏。3月8日(木)午後2時～4時。働くお母さん、揺れる心。国際女性学協会ワーキンググループ。研究会 藤巻静代氏。会場：区民センター音楽室。申込み：月曜日、本館日午前中の講座もあり。申込み：詳細：文化振興係 ☎3457

「楽しい子供科学教室」 3月2日(日)午前9時30分～正午。青年館。テーマ：「もしも原子がみえたなら」。参加費：300円(教材費)。主催：楽しい授業を体験する会。申込み：社会福祉協議会、ボランティアコーナー ☎3917

「中央図書館 土曜映画会」 2月22日(木)午後1時30分。中央図書館1階視聴覚ホール。映画：①「日本の領土」北方領土(カラー26分) ②「お父さんお母さんけんかしないで」(カラー33分) ③アニメ「15少年漂流記」(カラー66分)。対象：50名(先着順)。詳細：中央図書館事業係 ☎7861

「青年講座「社交ダンス」」 初めての方面でも楽しく踊れるやさしいダンスのレッスン。

「区民徒歩オリエンテーリング大会」 3月9日(日)小雨決行。雨天の時は3月16日(日)場所：埼玉里ユガテ周辺。集合：西武池袋線東武東上線前9時30分。池袋駅発午前8時14分(快速)に乗車。対象：50名(先着順)。対象：区内在住、在勤の方とその家族。参加費：300円(地区別、傷害保険料、参加費他)。対象：小学生、中学生、一般。ファミリー(準備：ハイキング向服装、食糧、水筒、ゴミ袋)と赤のボールペン、雨具、ゴミ袋。荷物は手に持たないこと。申込み：3月3日までに、申込書記入のうえ、参加費を添えて体育課窓口へ。(中学生以下は保護者の承諾書も必要、小学4年生以下は保護者同伴) 問合せ：体育課 ☎3485

「少年サッカー教室」 2月23日(日)午前10時～午後1時(雨天中止)。千早中学校校庭。対象：区内小・中学生。申込み：当日会場へ。指導：豊島区サッカー協会。協力：豊島区。詳細：体育課 ☎3481

「フービー肉とんぱいキャンプ」 3月9日(日)雨天決行。飯能駅前午前9時45分集合。池袋駅発8時14分または8時35分の急行に乗車。コース：天竜山方面(約8km)午後3時30分ごろ解散。参加費：250円(当日)。持ち物：数物、水筒、歩きやすい服装。申込み：体育課窓口 ☎3485

「ファミリースポーツ広場」 2月23日(日)朝陽体育館。内容：①午前の部(10時～12時)ユニホック講習会。②午後の部(1時30分～4時)家族で楽しくニュースポーツ。対象：区内在住、在勤の親子。対象：区内在住、中学生70名。費用：一般400円、小学生300円。申込み：当日会場へ。詳細：☎98・7101

「地域スポーツリーダー講習会」 2月26日(土)3月16日(日)2回を含む計8回。講義延べ11時間。実施日時間。対象：60名(先着順)。資格：区内在住、在勤の方。詳細：体育課 ☎3485。(広報としま)2月5日号をご覧ください。

お問い合わせ先：区役所の駐車場は狭いため、自動車での来庁はご遠慮ください。